

## 日本福祉文化学会 福祉文化現場セミナー

### 「間瀬かるた大会に挑戦！」～新潟市西蒲区間瀬地区～

日時 2021年11月21日（日）

会場 新潟市西蒲区間瀬「すこやかセンターやすら木」

「間瀬かるた」とは、間瀬の風物を独自の魅力的な絵札・読み札にしたもので、約20年前、旧岩室村の公民館事業として間瀬地区の高齢者と当時の小学校6年生によりつくられました。この素晴らしい財産を活用した「間瀬かるた大会」（主催：まぜこぜ広場）が開催されました。今回の福祉文化現場セミナーでは、この大会に参加しました。「上位入賞者には豪華賞品が、参加者全員に参加賞が用意されています。」という案内でしたが、なんと渡邊豊理事が優勝、関矢秀幸前理事、五十嵐勝さんが準優勝する結果となりました。

また、この間瀬地区には、新潟医療福祉大学社会福祉学部渡邊豊ゼミが5年前から関わり、地域の茶の間「いくまか家」、買い物タクシー、間瀬八幡神社秋の例大祭御神輿などに参加し、間瀬地区の人達と交流を重ねています。

間瀬地区で活動するにあたって、お世話になっている地元の田中弘信さんへの五十嵐勝さんと関矢秀幸さんからの礼状を紹介することによって、報告に代えさせていただきます。

また、今回も新潟福祉文化を考える会専属写真家渡邊豊さん撮影の写真を掲載します。

#### 五十嵐 勝

この度は、柏崎からの急な訪問にも関わらず快く参加させて頂きまして、大変ありがとうございました。

子供達の手書きの絵が温かみのあるカルタとなっており、その題材も皆さんの暮らしている地域の身近なものから描かれており、感心致しました。また実際カルタ取りで使用されていた発泡スチロール製の刀も小学生から高齢者まで誰でも取り扱いし易いサイズであることや二人組のペアでのチーム対抗戦（本来は小学生と高齢者のペアだったと思っております）とし、足を一步だけ出すことである程度全てのカルタに刀の先が届く位置にカルタが置かれており、安全面や盛り上がるの点も考慮されてルールが決められていて、大変良い勉強になりました。

この間瀬カルタ取り大会は、20年前から継続されているとのことでしたが、現在使用されているカルタの絵は、第一回の大会の時に使用されたものと同じ絵を採用されておりますでしょうか？ だとしたら、この絵の作者の皆さんの中には、結婚され子供さんもおられる方もいらっしゃると思いますが、自分の描いた絵がずーっと使用されていることで、今地元を離れている方にとっても自分の故郷への愛着が一層湧くものと思います。今回参加されていた親子連れの方には作者の方はおられなかった様ですが、今後該当する親子さんの参加者が増えられて、このカルタ取り大会がより盛況に開催されることと今後も未永く間瀬のカルタ取り大会が継続されます様願っております。

自分が住んでいる町内でも、子供会と老人会の交流会は、長く実施（この2年間はコロ

ナ対応で中断) されていますが、この様なカルタ取り大会は、これまで実施したことは無く今回、間瀬のカルタ取り大会に参加させて頂き、なんとか自分の町内でも同様のカルタ取り大会が開催できれば良いと強く思った次第であります。

また、カルタ取り大会後の踊りもそれぞれ良い演出がされていて、踊り手の皆さんも活き活きと楽しそうに演舞されており、この会が皆さんの健康作りの場でもあり生き甲斐の場となっているものと拝察致しました。最後の演舞ではお菓子の振るまいもあり、観客の皆さんも喜んでおられました。自分の住んでいる町内の神社で開催されている春祭りの際に奉納される神楽舞の最後に演舞される餅つき舞でも、お祭りに参加して頂いた皆さんに奉納されたお餅やお菓子が最後にふるまわれるのですが、それを思い出してほのぼのとした気持ちで一杯になりました。

最後に会代表の方の挨拶でメンバーの高齢化が課題でこの度、比較的若い方が参加されたことに喜んでおられたと思っておりますが、自分の町内の各種サークルも若い人の参加が無く、会の存続が危ぶまれている会が散見されている状況にあります。どこの町内会でも同じ様な課題を抱えている時代なのかもしれません。演舞中に観客の皆さんから投げ込まれるおひねりの多さに間瀬の皆さんのこの踊りの会を残して欲しいと言う思いが伝わってきました。

間瀬のカルタ取り大会と同様にこの踊りの会が続いて行かれることを願っております。それから、バザーで大変格安の野菜や品物を買わせて頂きまして、ありがとうございました。あまりの安さに家内も驚いていましたが、良いお土産だと喜んでおりました。

本来なら地元の皆さんに買って頂くべき品物を自分の様なよそ者が買わせて頂き、誠に申し訳ありませんでしたが、品物の御提供者の皆さんによろしくお伝え願います。また会計の際には、いろんなオマケまでも付けて頂き、間瀬の皆さんの温かい心遣いに感謝するばかりで、本当にありがとうございました。

今回、この様な形で参加させて頂きましたこと、お詫び申し上げますと共に大変有意義な機会です。今後自分の地域でも活かせることを多く学ばさせて頂きましたことに厚くお礼申し上げます。

本当にお世話になりまして、ありがとうございました。

## 間瀬の皆様

関矢 秀幸

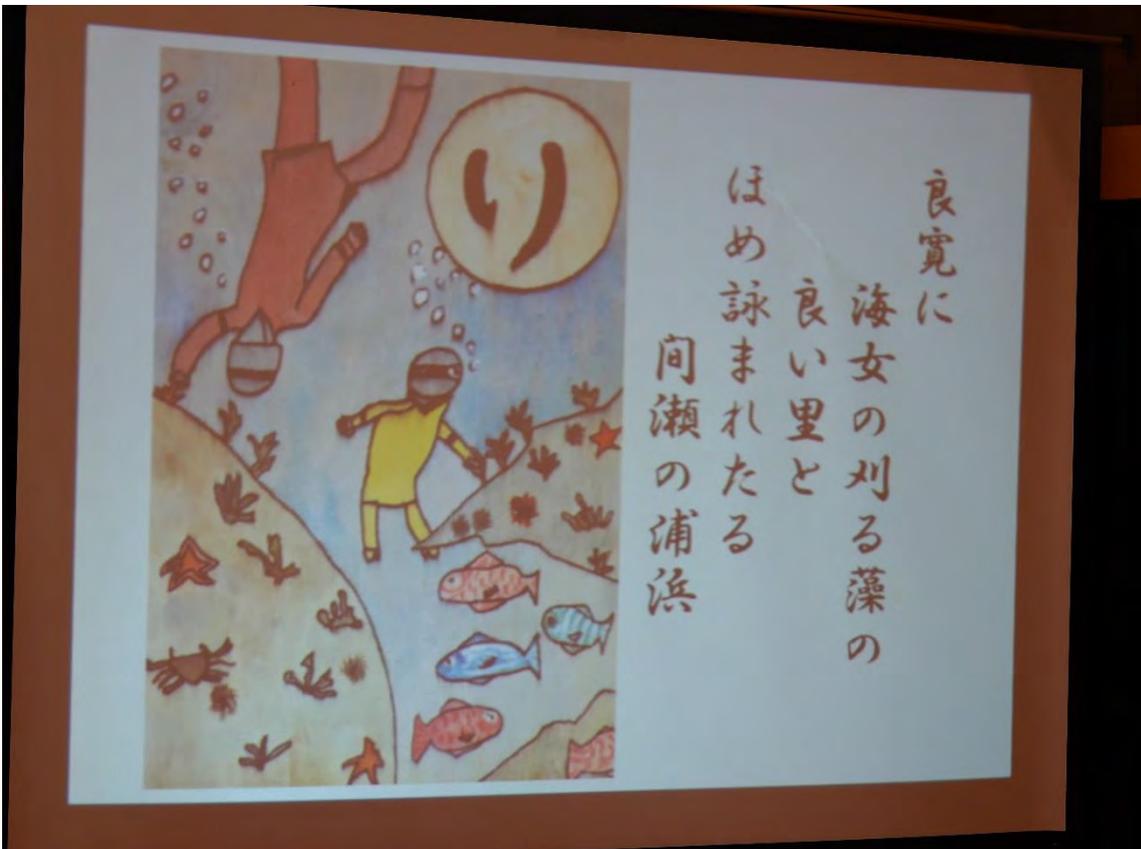
11月21日は楽しいひと時を過ごさせていただきました。ありがとうございました。我々全員が、かるた大会上位入賞で大変申し訳ございません。私とご一緒した地域のご婦人の活躍もあり、取り札21枚で同点2位となり、良い思い出となりました。また、ふれあいバザーも買い物させていただきました。心残りは、3,000円の新品同様のファンヒーターを購入すればよかったなあ。(笑)

さて、今後とも我々も混ぜていただき、渡邊准教授とともにおじゃまできればと考えています。我々が入れば「ごちゃまぜ」ですね。

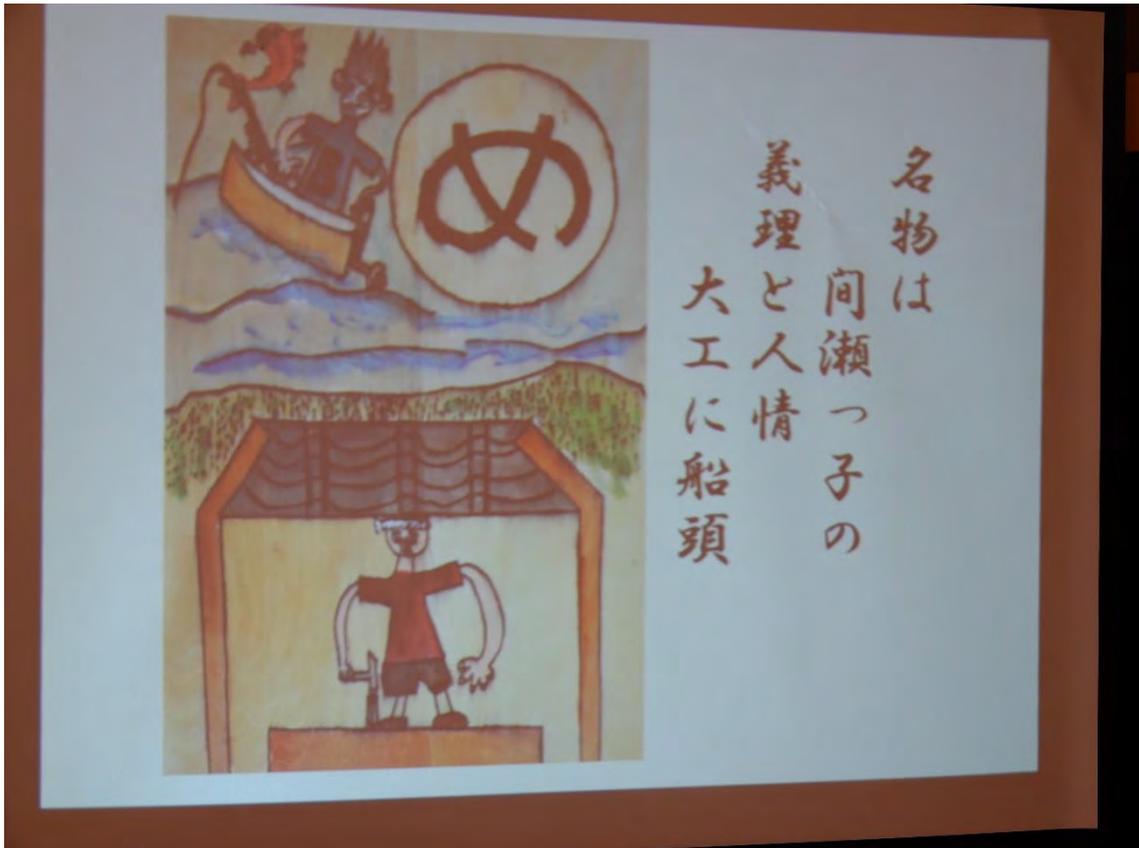
追伸～間瀬カレンダー2022年寅年を楽しみにしております。



「間瀬かるた大会」の様子（3組に分かれて行う）



間瀬かるた



間瀬かるた



「間瀬かるた大会」に優勝して賞品のコシヒカリを受け取る渡邊豊理事（左）



地元の人達による踊り



「ふれあいバザー」